



ニッサン フーガ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0580

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸び
シワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やシーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じことがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないよう製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。
※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



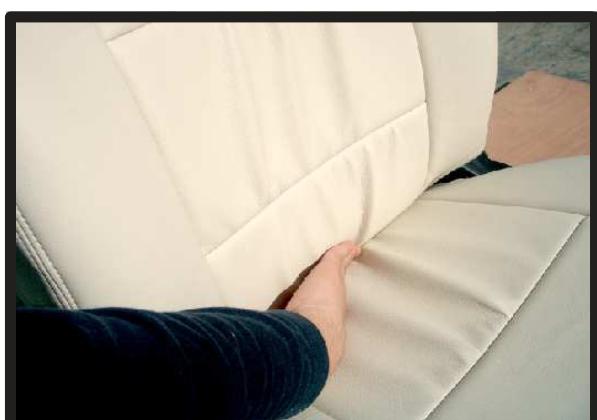
②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたら、ビニールを引っ張り取り外します。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のひびを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間にに入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することができます。



①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがズれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1列目座面



①運転席の座面カバーをシートのライ
ンに合わせてかぶせます。



②座面と背もたれの隙間に生地を入れ
込みます。



③窓側のヒモは、座面とプラスチック
の隙間を通すようにして、後ろに入れ
込みます。



④背もたれの後ろ側に回って、背もた
れ裏側の生地をめくり上げます。
生地は、底面にフックで引っ掛け
あります。
カバーとヒモを引き出します。



⑤内側のヒモは、プラスチックカバー
の中を沿わすようにして通し、後ろ
に引っ張り出します。



⑥シート前面は、シート本体とプラス
チックカバーの隙間にベルトを通し
座面底部を通して後ろへ送っておき
ます。



⑦側面はプラスチックカバーの隙間にシートカバーを入れ込んでいきます。ヘラ等を使用すると簡単に作業が出来ます。



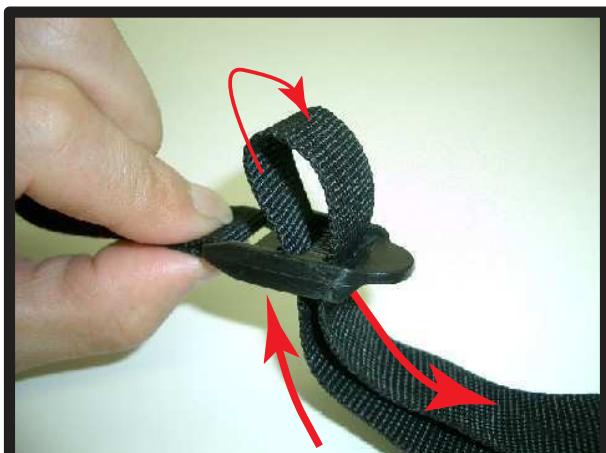
⑧側面と前面をプラスチックカバーの隙間に入れ込み、カバーの表面をシート本体のラインに合うように整えます。



⑨後ろに抜き出しておいたヒモを、結んで固定します。



⑩前から通しておいたベルトを固定します。
固定方法は⑪を参照して下さい。



⑪ベルトをアジャスターの真中の穴に通し、次に手前の穴に通します。
通したベルトを引っ張る事で、ベルトが締まり、カバーを固定します。



⑫運転席座面の完成です。

助手席座面とパワーオットマン



①運転席同様、カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。
オットマンの部分が運転席側と大きく異なります。



④カバーの先端部分は、オットマンの隙間に差し込みます。



②運転席と同様に取り付けていきます。



⑤両脇のゴムを付属のS字フックを使用し、座面裏側に固定します。



③前面部分をシートと座面下側の隙間に挟みこみます。



⑥カバー両端を裏側へと、綺麗に折りたたみます。



⑦オットマンのカバーをかぶせます。
ヒモが出ている方が前側です。



⑩オットマンを閉じた状態です。



⑧ラインに合わせてかぶせた後に、ヒ
モを引き絞って結んでください。



⑨カバーのラインを整え、助手席座面
の完成です。
図はオットマンを開いた状態です。

1列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、背もたれのカバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。
肩口をしっかりと入れ込みます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横から潜り込ますように取り出します。



②半分ほどかぶせた段階で、座面カバーを取り付け時にめくっておいたシート生地をカバーの中に入れ込みます。



⑤③で入れ込んだ生地を、後ろに引き出し、マジックテープで固定します。



③カバーを引き下げた後、①～③の手順を繰り返し行い、ラインを整えていきます。マジックテープ部分を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



⑥余分に垂れ下がっている生地を、S字フックを使って座面底部に固定します。

2列目座面



⑦カバーの表面を整え、1列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



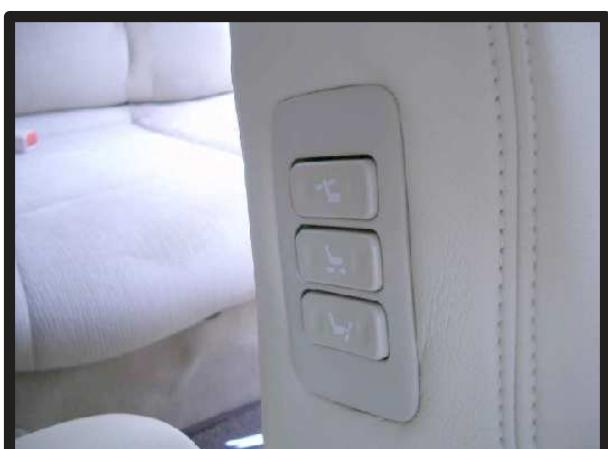
①座面を車体から取り外します。
座面前端部分にある、固定フックを
引きながら持ち上げると取り外せま
す。



⑧助手席側のパワーシート操作ボタン
は、ヘラ等を使って、スイッチカバ
ーの隙間に、生地を入れ込みます。



②取り外したシートを車外に持ち運び
作業をしやすい場所に置いてください。



⑨生地を入れ込むとこのようになります。



③座面カバーをシートのラインに合わ
せてかぶせます。

2列目座面続き



④シートベルトの差込口周りです。
カバーを隙間に折り込みます。



⑦座面を元に戻す作業は、背もたれの
カバー装着が終わった後に行います。



⑤シートごと裏返して、ベルトとヒモ
で固定していきます。



⑧座面を元に戻した後に、シートベルト
の受け口部分とベルトを、図のよ
うに抜き出して下さい。



⑥再び、表にひっくり返してから、前
後左右をシート本体のラインに合わ
せるように、整えます。

2列目背もたれ



①背もたれを取り外します。
背もたれ下部にナットで固定された
部分が4ヶ所ありますので、ラチェ
ット等で取り外します。



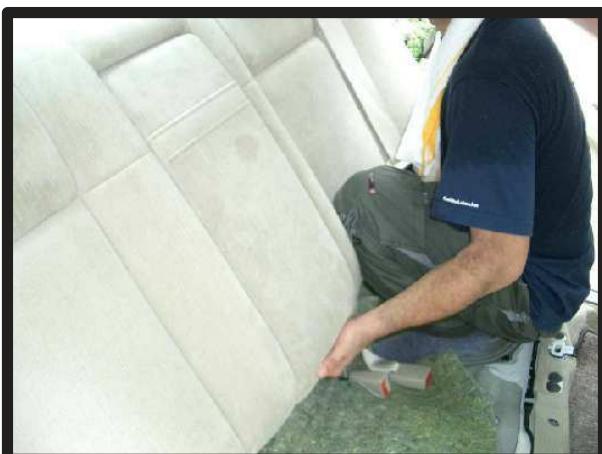
④作業の行いやすい場所へとシートを
移します。



②シートベルトを肩口のプラスチック
から抜き取っておきます。



⑤シートベルトを通していったプラスチ
ックのパーツを、+ドライバーを使
用して取り外します。



③背もたれを、上に持ち上げるよう
にして取り外します。



⑥アームレストを取り外します。
背もたれを裏返したところに、ナッ
ト4本で固定されています。

2列目背もたれ取り外し



⑦アームレスト部を取り外すと、背もたれは、このようになります。



⑩アームレスト部の上部はマジックテープで固定します。



⑧背もたれカバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑪-①アームレストを取り外し、さらにフタとボックス部分との2つに分けます。ネジは、+ドライバーで取外せます。



⑨裏返してベルトで上下左右を固定します。



⑪-②フタを取り外すと、ボックス部はこのようになります。



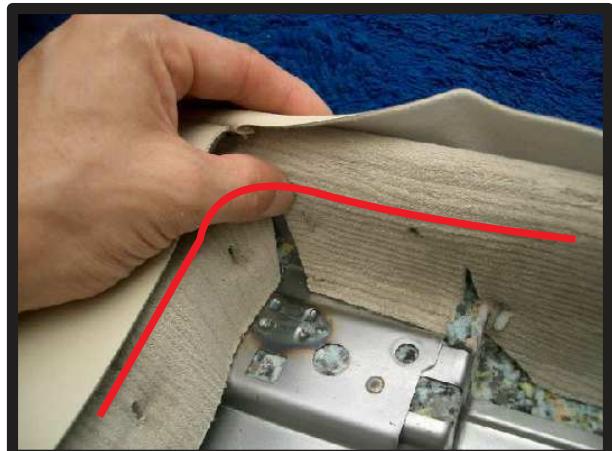
⑪ー③アームレストに付いているパツを取り外していきます。



⑪ー⑥アームレストにカバーをかぶせていきます。



⑪ー④ボルトはラチェット等を使用して取り外します。



⑪ー⑦ボックスを外した部分に余分な生地を巻き込んだ状態で、元に戻します。線を引いたところは、両面テープ等で生地を固定しておくと、作業が簡単に行えます。



⑪ー⑤全てのネジを取り外した後、プラスチックのボックス部を、矢印方向に引き抜くと、簡単に取り外せます。



⑪ー⑧取り外した手順と逆の手順で元に戻していきます。

2列目背もたれ続き



⑪ー⑨アームレストボックス部分の完成です。



⑪ー⑫カバーをかぶせて余った生地を内側に巻き込みながらプラスチックのカバーを元に戻していきます。
○の生地部分はカバーの間から抜き出します。



⑪ー⑩アームレストのフタの部分もボックス部分同様に、プラスチックカバーを取り外します。
+ドライバーで取り外せます。



⑪ー⑬元通りに、ネジで固定していきます。



⑪ー⑪フタの留め具も取り外します。



⑪ー⑭2列目アームレストの完成です。



⑪ー⑯アームレストの後ろ側へ、カバーの生地部分は垂らしておきます。背もたれを車に取り付けた際に、この部分は隙間に挟まれて固定されます。



⑫シートベルトを通していったプラスチックのパーツを、元の位置に取り付けます。ネジの穴があった場所にカバーに穴を開けます。（2ヶ所）



⑬次に、穴と穴を繋ぐようにハサミ等で切り込みを入れます。



⑭プラスチックパーツを元の位置に固定します。



⑮背もたれを上から、○の部分に引っ掛けるようにして取り付けます。



⑯外した逆の手順で取り付け、2列目背もたれの完成です。

ヘッドレスト



①ヘッドレストにカバーをかぶせていきます。



④平らなフックを、生地を巻き込む形で、カギ状のフックへと入れ込んでいきます。



②ヘッドレストのラインに合わせ生地が馴染むようにカバーを整えていきます。



⑤フックを取り付けた状態です。



③ヘッドレストを裏返して、カバーのプラフック同士で固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付けカバーの表面を整え、完成です。

完成図

※写真はサンプルの為、
実際の商品とは異なります。



1列目



2列目



2列目アームレスト



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ
プロスクラッソ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。



● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。

本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





SEAT COVER

クラツツイオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」



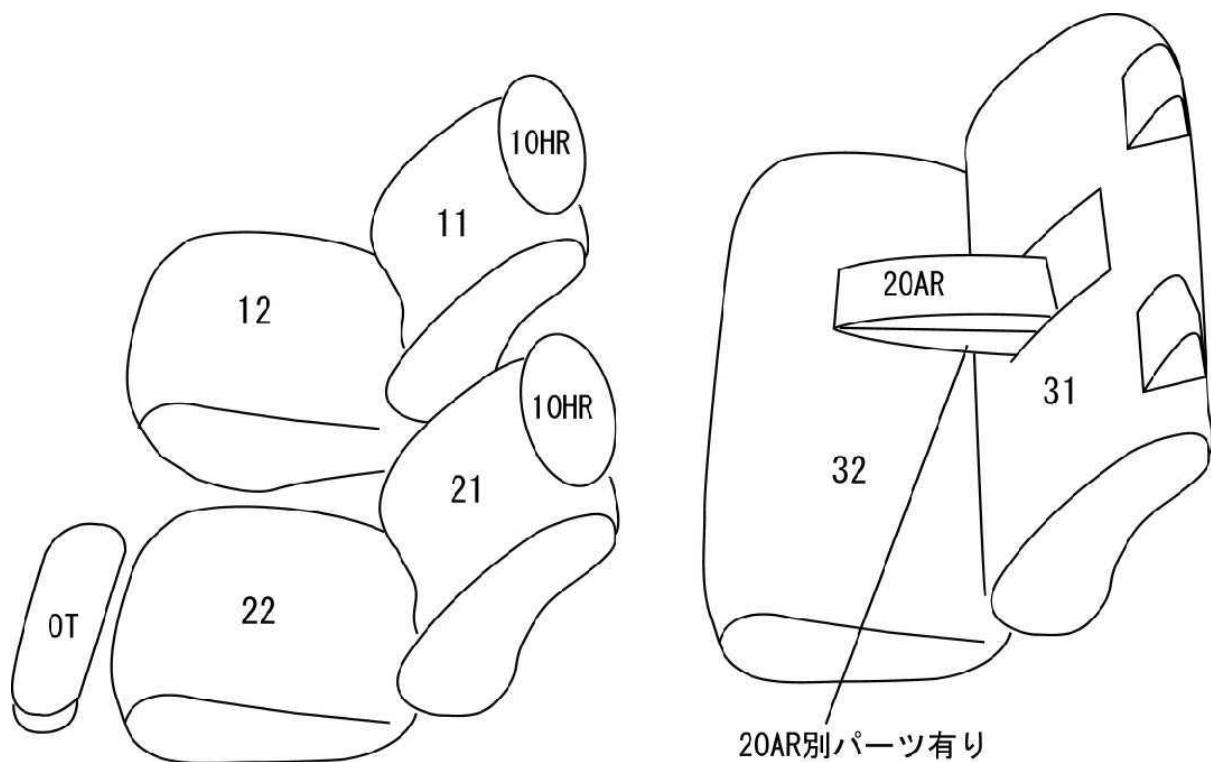
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

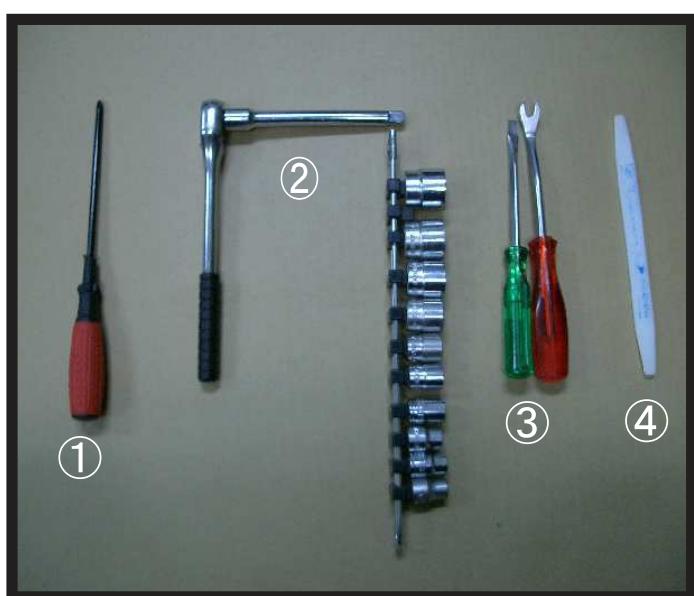
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。